

美術科	2 年	年間	3 5 時間 (1 時間/週)
-----	-----	----	------------------

1 年間計画

学期	月	題材	活動内容
1 学期	4	ロゴマーク	○自分の名前をロゴマークにする。 ○見やすさ・伝わりやすさを意識して、デザインする力を身に付ける。
	5		
	6	思い出の風景を描こう（下描き）	○タブレットで思い出の風景を撮影し、その風景から感じたことを色や形、構図などを工夫して描く。
	7		
2 学期	9	思い出の風景を描こう（着色）	○下描きに着色する。
	10		
	11	心を癒すあかりを作ろう	○紙の特性を生かして、ランプシェードを制作する。 ○使う目的や場所に合うようにあかりをつくる。
	12		
3 学期	1	願いをこめたシーサーづくり	○自分の思いや願いを込めたシーサーを紙粘土で制作する。
	2		
	3		

2 学習評価

観点	評価規準	評価の方法	
		形成的評価(日々)	総括的評価(通知表)
知識・技能	対象や事象をとらえる造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができる。	☐ 机間巡視（用具の使い方など）	☐ 作品
思考・判断・表現	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・創造的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	☐ アイデアスケッチ ☐ 振り返りシート	☐ アイデアスケッチ ☐ 工夫点をまとめたワークシート ☐ 鑑賞シート
主体的に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	☐ 授業での様子 ☐ 振り返りシート	☐ 題材のまとめ（感想） ☐ 振り返りシート

○形成的評価…日々の学習において、成果(できたこと)や課題(できなかったことや次に目指すこと)をつかみ、復習したり次の学習に課題をもって取り組んだりするための評価

○総括的評価…各学期や年間をとおしての学習の成果がどの程度であったかを示す評価

○通知表の評定について…3観点を総括して、5～1の5段階で示す

3 学習のポイント

○絵は、下手でも大丈夫です。先生が全力でサポートします。大事なのは、作品に込めたい思いを表現するために、意図に応じて色や形、描画材などを工夫し、試行錯誤しながら作り上げることです。試行錯誤することで、自ずと技能が上がります。

○振り返りシートは、私が授業の中で見れなかった自分の頑張りや考えたことをアピールする場です。どのようなことを考えてつくり、次に向けての課題等をしっかり書いてください。

○色や形、構成、材料などは感情にもたらす効果があります。どのような意図でその色、形、構成にしたのかを考えながら、制作してください。なんとなくで作らないように。